

高校生のためのミチシルベ

2022年7月29日(金) 14:00～15:00 現地開催(大阪・梅田)

2022年8月5日(金) 14:00～15:00 オンライン開催



大阪大学微生物病研究所

参加費
無料

※申込制



理科や生物、医学に関心のある高校生の皆さん、将来はどんな仕事をしたいですか？
進路を頭に思い描くのが難しい皆さん、迷っている皆さんに、第一線の研究者よりヒントをお伝えします！現役研究者が自身の高校生時代の進路設計のこと、いま夢中になっている研究のこと、これからの目標について語ります。

第1回：「細菌毒素」という名の毒を語る

開催日時：2022年7月29日(金) 14:00～15:00

講師：堀口 安彦氏(大阪大学微生物病研究所分子細菌学分野 教授)

開催場所：SpringX(グランフロント大阪ナレッジ
キャピタル2F) 定員：15名



現地開催



第1回
お申込みはコチラ

人間に病気を起こす微生物には細菌、ウイルス、寄生虫などがありますが、とくに細菌が起こす病気の中には、「細菌が悪意を持ってわざわざ病気を起こそうとしてるんじゃないか？」と疑いたくなるようなものがあります。そのような病気の原因として主役となるのが「細菌毒素」です。生物ではない、ただの有機化合物にすぎない細菌毒素がどうやって病気を起こすのか？その謎は生命科学の謎にも繋がっています。今回の講義では謎に立ち向かう研究者のナマの姿をお伝えします。

第2回：魚で切り拓く!がんと老化のメカニズム

開催日時：2022年8月5日(金) 14:00～15:00

講師：石谷 太氏(大阪大学微生物病研究所生体統御分野 教授)

開催形式：Zoomによるオンライン開催



オンライン
開催

第2回
お申込みはコチラ



ヒトの病気の発生や、老化の進行のメカニズムを知るためには、観察やデータ取得によって仮説を提唱し、さらに仮説を実験的に検証する必要があります。しかし、実験的検証をヒトで実施するのは倫理的にも技術的にも困難です。そこで私の研究室では「魚」をモデルとして使って、ヒトの病気や老化のメカニズムを調べています。魚を使って見えてきた、新たな「がん防御機構」や「老化メカニズム」についてお話します。「魚でヒトの病気のことがわかるの？」と思ったそのあなた！目からウロコが落ちる体験ができるかも？

主催：一般社団法人ナレッジキャピタル
お問い合わせ先：Spring事務局:springx@kc-i.jp
TEL：06-6136-6386
受付時間：平日 10:00～17:00

